



寒くなっても 子ども達の素敵な行動に元気もらっています

今週水曜日、給食時の校内放送で私は次のように話しました。



校長先生から、「ありがとう」を2つ伝えます。

1つめは、朝、登校した後に、児童玄関前の雪かきを何人もの方がしてくれたこと。寒い中、よく頑張ってくれました。おかげで安全に歩きやすくなりました。ありがとう。ちなみに、駐車場の方は、社公民館の小椋館長さんが重機を使って、広い範囲をきれいにしてくださいました。社小のために、また頑張ってくださいました。感謝したいですね。

2つめです。2校時のころ、廊下をほうきとちりとりをもって歩きました。本館も新館も1階から3階まで。午後から個人懇談でみんなのおうちの人が来校されるので、ゴミをとっておこうかなあと考えて歩いたんです。すると、ほとんどゴミが集まりませんでした。これは、昨日までの掃除でみなさんが廊下のすみすみまできちんと拭いて、掃除が行き届いているからだと思いました。きれいな廊下でした。いつもありがとう。

ゲストティチャーの皆様、地域ボランティアの皆様、ありがとうございます

2学期の後半も、たくさんの地域の皆様が来校され、子ども達の学びに力を貸してくださいました。心より感謝の気持ちを込めてご紹介いたします。



11/26 かけざん九九の暗唱

田中セイ子さんほか11名の地域にお住まいの皆様が、九九ボランティアとして来校されました。2年生の算数の授業でかけ算九九の聞き取りをしていただきました。子ども達は温かい言葉をかけていただきながら、どんどん暗唱に挑戦していました。うれしそうなお表情が印象的でした。



11/26 認知症理解のための絵本教室

4年生が2,3校時、体育館で認知症について学びました。介護事業所「やしろ」より13名の皆さんが来校されました。認知症に関する絵本の読み聞かせや講話のあと、12班に分かれてのグループワークを行いました。わかったことや自分にできることを話し合い、全体の前で堂々と発表しました。



11/30 聴覚障がい・手話

についての学習

4年生が前田晶子さんにお話を聞きました。耳が不自由なご家族との生活で学ばれたことなどを、子ども達へ丁寧に語っていただきました。「自分に何ができるかを考え、行動できる人になって欲しい。」前田さんのメッセージが子ども達の心に響きました。



12/2 部落差別についての学習

6年生が下吉真二さんにお話を聞きました。部落差別がどれほど不合理な差別なのか。生まれた場所が結婚や就職にまで影響した差別。差別された人の苦しみ。この差別をなくすための行動。下吉さんは巧みな話術で約70分、熱く語られました。仲間と団結することで大きな力になる。ともに差別をなくしていこう。子ども達の心を揺さぶっていただきました。



12/10 租税教室

倉吉法人会の種子忠雄さんほか3名の皆様に来校され、税に関する基本的な事柄を6年生に教えてくださいました。税金はどんなことに使われているのか。何のためにあるのか。もし税金がなかったらどうなるかなど、DVDも見せていただきながらお話を聴きました。最後に、1億円(レプリカ)の入った重いアタッシュケースを持たせていただきました。



12/11 版画制作

6年生の版画制作が、「掘り」の作業に入っています。引き続き、長田司さん、杉本春吉さん、荒尾縁さんにお世話になり、いろいろとアドバイスをいただいています。お帰りの時、「時間が合えばまた来ます。声をかけてください。」と温かいお言葉。子ども達のために何度も足を運んでくださっています。本当にありがとうございます。

上記の他にも、読み聞かせの会「しゃぼん玉」の皆様には、2学期もほぼ毎週お世話になりました。囲碁クラブの皆様にも毎月お世話になりました。感謝いたします。3学期もどうぞよろしくお願いします。